

就活でもない、終活でもない「全活」

平成28年6月

経済解析室

たまたま「ゼンカツ」という言葉を耳にしました。
最近世の中〇活とつくものばかりですよ。
部活、婚活、離活、保活、合活、ゆう活とか…。
就活でもない、終活でもない、「ゼンカツ」ですか？

そうです、漢字で書くと「全活」です。
「全産業活動指数(Indices of All Industry Activity)」
の略で、経済産業省が毎月下旬頃公表しているもの
です。

「前」でも「禅」でもなく、
何が「全」なのでしょう？

日本の産業界の「全」です。
全産業の活動状況を供給面から把握することを
目的として作成する指数です。例えば建設も小売
もさらにテーマパークの活動状況も含まれます。
前のものだけでなく今を表しますし、
少なくとも座禅は組みません。

よくわからないのですが、
とりあえずAll Japanみたいな感じでしょうか？

All Japanというより、All Industryですかね。

何となく「All」なことはわかりましたが、
そのAllというのは具体的に
何がどう組み合わせあってAllになっているのですか？

全産業活動指数＝鉱工業生産指数、
第3次産業活動指数、建設業活動指数の
組合せで作成しています。つまり、製造業関係、
サービス業関係、建設業関係を組み合わせています。

ちょっと堅い表現で、
わかったような、わからないような…。
つまり、これは何なのでしょう？
例えば数字は何を表しているのでしょうか？

日本の産業界の毎月の活動ぶりを表していて、
値が大きいほど活動が盛んなことを表しています。

へえ、そうなんですね。初めて知りました。
どこをどんなふうに見ればいいのでしょうか。

こちらから御覧下さい。
全活の最新結果の概要HPを見てみて下さい。
まずは結果の概要という四角く囲まれている
ところがわかりやすいかもしれません。

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/zenkatu/result-1.html>



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

文字サイズ変更

小

中

大



サイト内検索

検索

> 拡張検索

ホーム

経済産業省について

お知らせ

政策について

統計

申請・お問合せ

English

統計 > 全産業活動指数(トップページ) > 集計結果又は推計結果 > 最新結果の概要

全産業活動指数

お知らせ

2016年4月27日更新

公表予定

統計の概要

Q & A

集計結果又は推計結果

最新結果の概要

統計表一覧(データ)

利用上の注意、用語

過去の結果概要

結果の概要 【2016年4月分】 (2016年6月21日発表)

- 全産業活動指数は、103.4、前月比1.3%の上昇となった。
- 産業別にみると、第3次産業活動指数が前月比1.4%、建設業活動指数が同2.4%、鉱工業生産指数が同0.5%の上昇となった。

季節調整済指数

左列：指数（平成22年＝100）

右列：前期（月）比（%）

	全産業活動指数		産業別					
			建設業活動指数		鉱工業生産指数		第3次産業活動指数	
ウェイト	100.00		5.77		20.78		73.45	
平成27年Ⅰ期	102.6	0.9	108.4	0.6	99.3	1.1	103.1	0.9
Ⅱ期	102.5	▲ 0.1	109.6	1.1	98.0	▲ 1.3	103.3	0.2
Ⅲ期	102.5	0.0	110.1	0.5	97.0	▲ 1.0	103.4	0.1
Ⅳ期	102.3	▲ 0.2	108.4	▲ 1.5	97.1	0.1	103.3	▲ 0.1
平成28年Ⅰ期	102.3	0.0	109.1	0.6	96.1	▲ 1.0	103.5	0.2
伸び率寄与度				0.04		▲ 0.20		0.14

関連情報リンク

地域別 IIP

 鉱工業出荷内訳表
 鉱工業総供給表


第3次産業活動指数

 動き
 で見る経済指標

 こう見る 今月の指標
 (経済解析室) (メルマガHPへ)

 ◎お役立ちミニ経済解説◎
 (by. 経済解析室)

例えばその中にある建設業活動指数は
どういうものですか？
家の近所の建設中のものとかでしょうか？

そうですね。まず、建設業活動指数は大きく
「民間・建築・土木活動指数」と
「公共・建築・土木活動指数」を組み合わせています。
家の近所で建設中のマンションは民間の代表例ですし、
道路やダム等は公共の代表例です。

それなら何となくイメージがついた気がします。
残りの鉱工業指数と第3次産業活動指数は何ですか？
何か掘っているのですか。
3次って何かの3番目ですか？1番ではなく…。

順に軽く説明しますね。
鉱工業指数ですが、少なくとも掘っているものではありません。
鉱工業指数とは、日本の製造業、鉱業でどのくらいの
生産・出荷が行われ、在庫がどのくらいあるかを、
基準年（＝平成22年）の年平均を100とした比率で示したものです。
日本全体の製造業の状況をほぼ把握でき、速報性が高いため、
日本の景気を反映した指数として注目されています。

ちょっと難しかったですが、次教えてください。
もう一方の第3次産業活動指数は何ですか？
3次って何かの3番目ですか？1番ではなく…。

第3次産業活動指数は3種類目という意味で、農林水産業、製造業の次のサービス全般を意味します。
月の景気動向を見る上での指数として鉱工業生産指数とともに内閣府の景気判断などに活用されています。
商業動態統計や各省庁・業界の統計から、基準年（＝平成22年）の年平均を100とした比率で示しています。

そうなんですね。自分で一度HPか何かを確認
したいと思うのでどこを見ればいいでしょうか？

それぞれのHPはこちらです。御覧下さい。

鉱工業指数→<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

第3次産業活動指数→<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/sanzi/result-1.html>

鉱工業指数(生産・出荷・在庫、生産能力・稼働率、生産予測指数)

～製造業の動きから見る日本の景気～

● 冊子、データダウンロード

結果の概要【平成28年4月分】 (平成28年6月14日発表)

- 製造工業稼働率指数は、96.5で前月比▲1.0%の低下であった。
- 製造工業生産能力指数は、94.6で前月比▲0.2%の低下であった。

製造工業生産能力・稼働率指数、平成22年(2010年) = 100

	季節調整済指数		原指数		
	指数	前月比	指数	前月比	前年同月比
稼働率	96.5	▲1.0	92.8	▲12.5	▲4.3
生産能力			94.6	▲0.2	▲0.8

鉱工業指数、平成22年(2010年) = 100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比	指数	前年同月比
生産 (速報値)	97.2 (97.0)	0.5 0.3	92.8 (92.6)	▲3.3 (▲3.5)
出荷 (速報値)	96.0 (95.9)	1.6 (1.5)	89.7 (89.6)	▲3.4 (▲3.6)

① 経済解析室 facebook

② 鉱工業指数 (IIP)

- お知らせ等 4/28更新
- 公表予定
- 統計の概要
- Q & A
- データダウンロード
- 利用上の注意、用語
- 過去の結果概要

③ 製造工業生産予測調査 (製造工業生産予測指数)

④ 第3次産業活動指数

⑤ 全産業活動指数

⑥ 鉱工業出荷内訳表、総供給表

⑦ 都道府県、地域局別指数

⑧ お役立ちミニ経済解説

⑨ 経済解析室ニュース

第3次産業活動指数

最新結果の概要

[結果の概要](#)
[業種別動向](#)
[ダウンロードのご案内](#)


最新月次データ



時系列データ



サービス産業(第3次産業)活動図表集



過去の月次データ



3次指数紹介マンガ

結果の概要【プレス情報 2016年4月分】(2016年6月10日発表)

— 第3次産業活動は一進一退 —

- 平成28年4月の第3次産業活動指数は、104.6、前月比1.4%の上昇。
- 広義対個人サービスは同0.8%、広義対事業所サービスは同2.2%のそれぞれ上昇となった。
- 総じてみれば、第3次産業活動は一進一退で推移している。

単位：％

	2016年4月		2016年1-3月期	
	前月比	前年同月比	前期比	前年同期比
第3次産業活動指数	1.4	1.1	0.2	0.9
広義対個人サービス	0.8	0.6	0.0	0.6
広義対事業所サービス	2.2	1.5	▲ 0.1	1.2

経済解析室 facebook

[① 鉱工業指数 \(IIP\)](#)
[② 第3次産業活動指数](#)
[> お知らせ等](#)
[> 公表予定](#)
[> 統計の概要](#)
[> Q & A](#)
[> 最新結果の概要](#)
[> 統計表一覧\(データ\)](#)
[> 利用上の注意、用語](#)
[> 過去の結果概要](#)
[③ 全産業活動指数](#)
[④ 鉱工業出荷内訳表、総供給表](#)
[⑤ お役立ちミニ経済解説](#)
[⑥ 経済解析室ニュース](#)

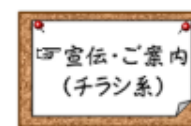
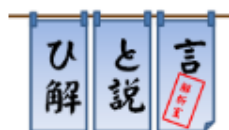
まずは後ほど見てみます。
ただ、これを見てわかるといいのですが…。

それならお役立ち経済解説(by.経済解析室)HP
も見てみて下さい。統計入門やまんがで学ぶもの、
易しめに解説してみたものなど多種多様の
資料が色々あるためこちらもぜひどうぞ！

<http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/minikaisetsu-index.html>

[ホーム](#)[経済産業省について](#)[お知らせ](#)[政策について](#)[統計](#)[申請・お問合せ](#)[English](#)
[統計](#) > [お役立ちミニ経済解説\(by.経済解析室\)](#)
[印刷](#)

メニュー：2016年6月17日 ミニ経済分析「日系製造業の海外子会社は、どこから部品や材料を調達しており、それはどのように変化してきたのか？；海外現地法人の調達行動の定量的、時系列的把握」をアップしました。



本ホームページとは

「お役立ちミニ経済解説(by.経済解析室)」は、経済解析室が各種指標や統計用語などを簡単に解説し、よくある質問をまとめたものです。参考としてご利用いただければ幸いです。

問合せ先：ご意見、ご質問はこちらの問合せ先までお寄せ下さい。

経済産業省 大臣官房 調査統計グループ 経済解析室
 電話：03(3501)1644
gqcebc@meti.go.jp

お役立ちミニ経済解説



(by.経済解析室)

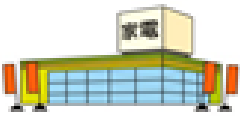
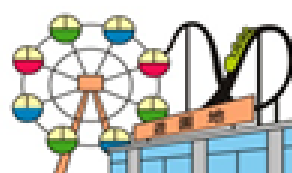
最終更新日：2016年6月17日

[ページ上部へ戻る](#)

おお、こういうものがあるんですね。
ありがとうございます、了解です。
良さそうですね、これ何気に使えるかも！

ぜひ御活用下さい！！(^ ^)/
ここまでの、全産業活動指数の説明をまとめると、次のチラシみたいな感じになります。

全産業活動指数(平成22年基準)

- ✦日本の産業界の毎月の活動ぶりを表す指数。
- ✦全産業の生産活動状況を供給面から把握できる。
- ✦値が大きいほど活動が盛んなことを表す。
- ✦全産業活動指数＝鉱工業生産指数、第3次産業活動指数、建設業活動指数の組合せで作成。
- ✦毎月下旬、経済産業省が公表。

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/zenkatu/result-1.html>

